

平成28年度ユニバーサルデザイン（UD）教育の取組

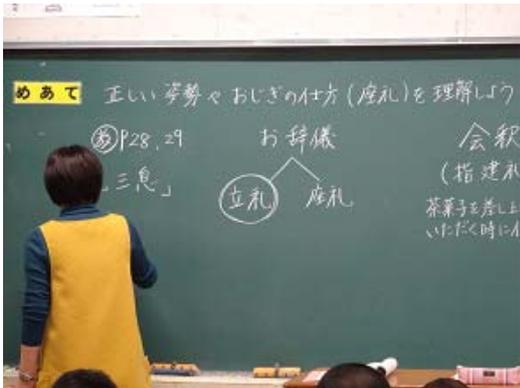
1 学校名	鳥栖市立鳥栖中学校		
2 所在地	鳥栖市本町2丁目104-1		
3 校長名	伊 東 栄 次		
4 学級数 児童生徒数	23 学級 723 人	5 実施学年 児童生徒数	1年 2年 3年 221人 227人 275人

6 取組のねらい

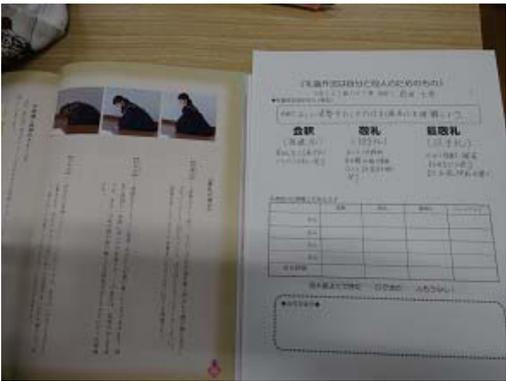
「ふるさと鳥栖を担う心身ともに調和のとれた生徒の育成」に向けて、学校生活の中で生徒が多く時間を費やす授業で UD 教育を実践していく。共に悩み解決していく過程を通して、自他を敬う心を育てる。

7 取組の実際

(1) 鳥栖市小中一貫教育、教科「日本語」



【本時のめあての明確化】



【教科書 教科「日本語」】



【お客様へのおもてなし】



【食事のマナー】

鳥栖市が進める日本語教育とは

「日本の言語や文化に親しむことにより、日本語の持つ美しさや、日本人が持っている感性、情緒を養い、我が国の言語や文化を継承し、新たな創造へとつないでいく態度を育てる。」つまり、鳥栖市が進める日本語教育とは、我が国の言語や文化、そして礼儀作法に触れ、その良さを「楽しみ」「親しみ」「味わう」教育である。

(2) 小中一貫教育、「学習のきまり」

《学習のきまり》
鳥栖中校区前期 小一～小四

《授業前》
・ 道具のじゅんび
・ チャイム着席
・ 元気をあいさつ

《授業中》
・ 話す人を向いて聞く
・ ままの手を挙げる
・ 「はい」の返事をする
・ ほきりした声で話す
・ じつと背すじを伸ばす

《終了前》
・ 学習の感想を発表する



【鳥栖中校区前期・小一～小四】

《学習のきまり》
鳥栖中校区前期 小五～中一

《授業前》
・ 学習の準備
・ チャイム(時間)着席
・ 明るい声であいさつ

《授業中》
・ うなづきながら聞く
・ ひじを伸ばして手を挙げる
・ 「はい」の返事を
・ その場に合った声で話す
・ 背すじを伸ばす

《終了前》
・ めあてに応じた感想を発表する



【鳥栖中校区前期・小五～中一】

《学習のきまり》
鳥栖中校区前期 中二～中三

《授業前》
・ 「物、身、心」の三つの構え
・ 時間厳守(チャイム授業開始)
・ 礼儀正しいあいさつ

《授業中》
・ 相手の目を見て聞く
・ 美しく挙手する
・ 「はい」の返事を
・ 相手に伝わるように話す
・ 背すじを伸ばす

《終了前》
・ 学習内容を整理し、感想を発表する



【鳥栖中校区前期・中二～中三】

小中一貫教育の取組の中で、このように義務教育9年間を見通した「学習のきまり」を身につけ、個々の特性が違ってても小学校から中学校へつなぐ教育を実施している。

8 取組の成果と課題

この教科「日本語」の学習、体験活動等を通して自他の「感性」、「情緒」、「特徴」といった「心」について学ぶ。そしてお互いのちがいを認め合い、尊重し合うインクルーシブな環境の中で、全ての子供たちが自己意識(アイデンティティ)を育て、地域を愛し、国際社会で活躍する人材が育つと期待できる。

鳥栖中学校では、7にあげた教科「日本語」以外にも、たくさんの小中一貫教育に基づく連携を行っている。小中あいさつ運動、小学校部活動体験、教室前面ノー掲示、「めあて、ながれ、ふりかえり」の授業構成による授業の「見える化」などである。

これからの課題として、この教科「日本語」を柱とした小中一貫教育を土台として、特別なことでなく、日常の中でユニバーサルデザイン教育の実践を定着させることである。